

## 第1回 豊岡市地域医療計画策定委員会議事録要旨

日時：2025年7月3日（木）14：00～15：30

場所：豊岡市役所立野庁舎 A会議室

注) 本議事録要旨は、会議における発言内容の要点を整理・要約したものであり、逐語録ではありません。

### ・出席者（順不同）

賀嶋委員、武田委員、山崎委員、安田委員、前田委員、津禰鹿委員、小森委員、田所委員、土生田委員

### ・配布資料

次第、委員名簿、資料1～資料8

### 1 開会

あいさつ：門間市長（オンライン）

### 2 委嘱状交付

代表者に交付

### 3 策定委員会について

資料1について説明

委員自己紹介

### 4 正副委員長選出

委員長：賀嶋委員

副委員長：武田委員

### 5 今後のスケジュール

資料2について説明

次回策定委員会開催日：2025年9月24日（水）14:00～

### 6 報告事項

(1) 基本方針等について

資料3～6について説明

## 7 意見交換

### (1) アンケート調査の実施と調査項目（案）について 資料7について説明

委員長から、医療機関向け・診療所向けアンケート項目（案）について、テーマごとに意見交換を行う旨の提案があり、出席者一同これに沿って順次検討を行った。

全体として、設問数が多すぎると回答負担となるため、必要性の薄い設問は絞り込むべきとの意見があった。

#### I 基本事項

「診療日・診療時間」に関する設問は、計画に直結しにくいことから、削除候補とする意見があった。

#### II 現状の体制

「外来診療体制の稼働感・負担感」に関する設問について、感覚的表現では回答者によって捉え方が異なるため、1日の外来診療患者数を尋ねる具体的設問の導入が有効ではないかとの提案があった。また、内科と歯科で診療体制が異なり、患者数で単純に比較するのは難しいため、配慮が必要との指摘もあった。最終的に、当初の設問に加えて「1日の外来診療患者数（概算）」を問う設問を追加する案が示され、その方向で進めることが確認された。

#### III 医療提供体制の持続可能性

特段意見はなかった。

#### IV 在宅医療について

往診と訪問診療は制度上の区別があることから、設問上も区別すべきとの意見が示された。また、訪問歯科診療については、対応できる歯科医師が限られており、業務負担が偏在している現状が共有された。

往診・訪問（歯科）診療の頻度について、「週〇日」ではなく「月〇回」等、実態に即した設問形式への修正が提案された。

内科・歯科の設問を分けて設計する案や、特養等の施設への診療については設問から除外する方向で検討すべきとの意見が出された。

#### V オンライン診療体制

一部実施事例が紹介され、今後の普及可能性について議論された。都市部と地方でニーズに地域差がある実情が共有された。

「オンライン診療が未実施である背景・状況」に関する設問で、「ニーズなし・対象者が限定的」という選択肢の文言について、表現を変更することが望ましいとの意見が複数示された。

## VI その他の状況

「豊岡病院に期待する医療機能」に関する設問は、現状の選択肢では実効性が乏しいとの指摘があり、公立豊岡病院に対して、在宅医療に関連して期待する役割や機能を自由記述とする方向での見直しが提案された。

「地域の医療・介護機関との連携状況」に関する設問は、実態として基本的に連携していることから、設問の必要性に疑問が示され、自由記述で課題を問う形式がよいとの意見があった。

### (2) 策定委員会会議傍聴要領について

#### 資料8について説明

次回以降の会議における傍聴の取扱いについて、本傍聴要領（案）のとおりとするものの可否が諮られた。これに対して特段異議はなく、今後は当該案に沿って対応する方向で整理された。

## 8 その他

特になし

## 9 閉会